

Doc. No.: NR070830-3

2007年8月30日

北海道のソフトウェア開発会社を100%子会社化 ～半導体製造装置のテスト環境構築を担う～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区／社長：橋本 正博)はこのほど、株式会社コスモクリエイティブ(本社：名古屋市熱田区／社長：不破 富士雄)から、ソフトウェア開発会社「株式会社パピルス」(本社：札幌市中央区)の全株式を取得。完全子会社とした上で、新たに「株式会社エステンナイン札幌」として、2007年8月29日から営業を開始しました。

近年、半導体製造装置をはじめとするあらゆる分野の装置業界では、さらなる多様化・高度化に加え、納期短縮の要求に対応できる体制の構築が不可欠となっています。そのため各製造装置メーカーには、実機テストにおける時間的制約の課題を解消するため、ソフトウェアによるシミュレーション環境の構築と強化が求められています。

当社は、このような業界の動向を背景に、2005年2月に株式会社コスモグラフィック(本社：名古屋市熱田区／社長：柴田 和徳／2006年10月、共同印刷株式会社へ譲渡済み)との共同出資により、「株式会社パピルス」を設立。当社グループのソフトウェア開発を担うソフトウェア・テナインカンパニーから開発業務を同社に委託し、半導体製造装置のテスト環境構築を着実に進め、一定の成果を挙げてきました。今回の100%子会社化は、この取り組みを強化し、さらなる効果の向上と開発ノウハウのグループ内への蓄積を図るものです。また、リスク管理の観点から、北海道内の優秀な人材の確保により、現在京都・滋賀地区に集中しているソフトウェア開発の分散化を推進していきます。今後は、半導体製造装置以外のソフトウェア開発も手掛けるほか、広く一般企業に向けた事業展開も視野に入れ、2期目となる2008年度は約1億2,000万円、3期目の2009年度には約3億円の売上高を見込んでいます。

当社は、今回社名も新たに営業を開始したエステンナイン札幌を、グループ内における新たなソフトウェア開発拠点と位置付け、分散開発の推進とさらなるコストダウンを図り、ソフトウェア開発におけるグループの総力を一層強化します。



株式会社エステンナイン札幌 社名ロゴ

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

<エステンナイン札幌の概要>

社 名：株式会社エステンナイン札幌

本 社 所 在 地：北海道札幌市中央区南1条西6丁目15-1 札幌あおば生命ビル

設 立 日：2005年2月4日(株式会社パピルス)

資 本 金：7,000万円

役 員 構 成：代表取締役社長 岡坂 満

取締役* 笠松 敏雄(大日本スクリーン製造株式会社)

取締役* 河合 賢治(大日本スクリーン製造株式会社)

監査役* 南島 新(大日本スクリーン製造株式会社)

(※非常勤)

社 員 数：18人

主 な 業 務：ソフトウェアの開発